

## ポスト環境問題 ～公害⇒環境⇒次にくる未来に希望を見出すには？～

日 時：11/10（土）10:30-12:00

会 場：テレコムセンター 8階 会議室 A

出展者：国立環境研究所 社会対話・協働推進オフィス

### 概要

本企画では、環境が他の社会課題と結びついて現前する複雑な状況を「ポスト環境問題」の時代と名付け、解決しなければならないのはどんな問題なのか、解決して私たちが目指したいのはどんな未来なのか、参加者の皆さんと一緒に考えました。パネリストには、専門家とともに、問題解決に向けて行動している高校生、大学生を招きました。

前半はパネリストが、日ごろ取り組んでいる活動をもとに話題提供。「ポスト環境問題」を考える視点として、「環境保護と経済成長の両にらみ」「自発的なアクション」などが提案されました。

後半、「公害⇒環境⇒その次を表す言葉は？」を参加者に問いかけ、アイデアを紙に書いて掲げてもらいました。「これからは『本当の豊かさ』がテーマ」「未来をポジティブに考えたいので『EARTH(明日)』」など39の提案がありました。パネリストもそれぞれ、「アイデアの多様性」（入江さん）、「暮らし問題」、「幸せ Planetary Well-being」（上田さん）と提案しました。

最後に江守さんが、パネリストの若い二人の前向きな活躍に触れ、「ボトムアップを重要な要素として捉えると、新しい方向性が見えてくるのではないか」と締めくくりました。

### 登壇者

入江 遥斗 (SDGs達成のための学生団体50cm. 代表／東京都立国立高等学校 2年)

中島 なつ子 (ボルネオ保全学生グループ (SGBC) 大学生副代表／筑波大学生物資源学類)

上田 壮一 (一般社団法人Think the Earth 理事)

江守 正多 (国立環境研究所地球環境研究センター 副センター長)



# 何音に、ポスト環境問題?

今この問題の転換期ではないか。だからまだ名前がつかない...

環境問題は「エコ」だけではなく、**社会問題の一部**にもなる。

環境問題は「エコ」だけではなく、**社会問題の一部**にもなる。

持続可能な**17**の開発目標  
誰か一人ではない、私たちが未来を変える

Sustainable Development Goals

経済 環境 社会

5つのPがキーワード  
Prosperity 豊かさを築く  
Peace 平和を築く  
Planet 地球を築く  
Partnership 協力を築く

People Prosperity Peace Planet Partnership

試行錯誤のためではなく未来のために、学ぶことが子供たちの笑顔をつくる!

## アンケートをとってみました。

結果 水からの社会を良くしていくために頑張りたい人が多い!

社会を良くしたいという気持ちから、(今まで) やさげされたことか

自発的なアクション

2018.11.10 中江スタジオ

# ポスト環境問題

次に来る未来 希望を見出すには?

公害 環境

## 高校生は何かができるか?

SDGsとDesignを考えてみようと思いました。

## 高校生に環境問題への意識アンケートをとりました

1. 高校一年生が一番意識が高かった。  
2. 高校一年生が一番SDGsを知っていた。

## 50cm.の活動

自分の半径50cmから変えていこう

地産地消プロジェクト 商品開発など

今後の課題 現在環境問題と関係していないのだから...  
かんじってほしい。

## 参加者とポスト環境問題を考える時間

To shake opinion

## 「ほんとの豊かさ」

色々な問題があるなかで、相対するものがあるとき、これを考えることが解決につながるのではないかと。

## 「都市解体」

都市にリソースを集中させて、地方におききりにできる気がする...

## 「明日 = EARTH」

人間は生物として存在の危機を感じて自発的アクションになるか、明日、前向きに。

## 「価値感」

気付いてない価値に気がついたり、その逆もあり。価値感が変わることで、新しい方向に向かうことがあるのではないかと。

## 「暮らし」

自分だけの生活は幸せか? それとも、その中に誰かを巻き込んでいくのか?

## 「あじ」

生きること全体のなかで、SDGsがその中に含まれているか。

## 「アイディアの多様性」

様々な意見をみんなが明日を創造していく。

## 「あじ」

若いうちの感性で良い影響を与えられるか、毎日のことでもある。だからビジネスは細いけど必ず必要である。みなさん今日の話きいて「自分も何かやってみよう」と思えたならいいなと思います。

上田さん 入江さん 中島さん

ボルネオ島って? マレーシアにある「パーム油」生産のプランテーションがある。油の大量消費により熱帯雨林が失われている。高校2年の時、島へ行って現地の人と交流。自然破壊の現状と、油で経済を潤す人々を見て、どうすればいいか悩みました。

ボルネオ島スタディツアー 中島なつ子さん

大学生になつてから、中高生を連れてボルネオ島スタディツアーを行った!!

自分の目で見て、感じて、私たちの生活と自然との関わりを知ってほしい! その上でどんな未来も目標にしたのか? 使命感ではなく、「自分にとって幸せな生活」を考えて行動したい